

#### 4 - 3 伊豆半島付近の地震活動 (1998年8月~1998年10月)

##### Seismic Activities in the Izu Peninsula and its Vicinity (Aug., 1998-Oct., 1998)

東京大学地震研究所

地震地殻変動観測センター

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

1998年4月から5月にかけての伊豆半島東方沖の群発地震も静穏化し、この期間伊豆半島周辺では静かな状態が続いている。8月~10月の主な地震を第1図に示す。

##### a) 伊東港沖の地震活動

97年6月より発生した伊東港沖の地震活動は、その後も低いレベルで継続しているが、10月になって、やや活発になっている。10月26日9時39分に、M3.1で深さ7.1kmの地震が発生している。

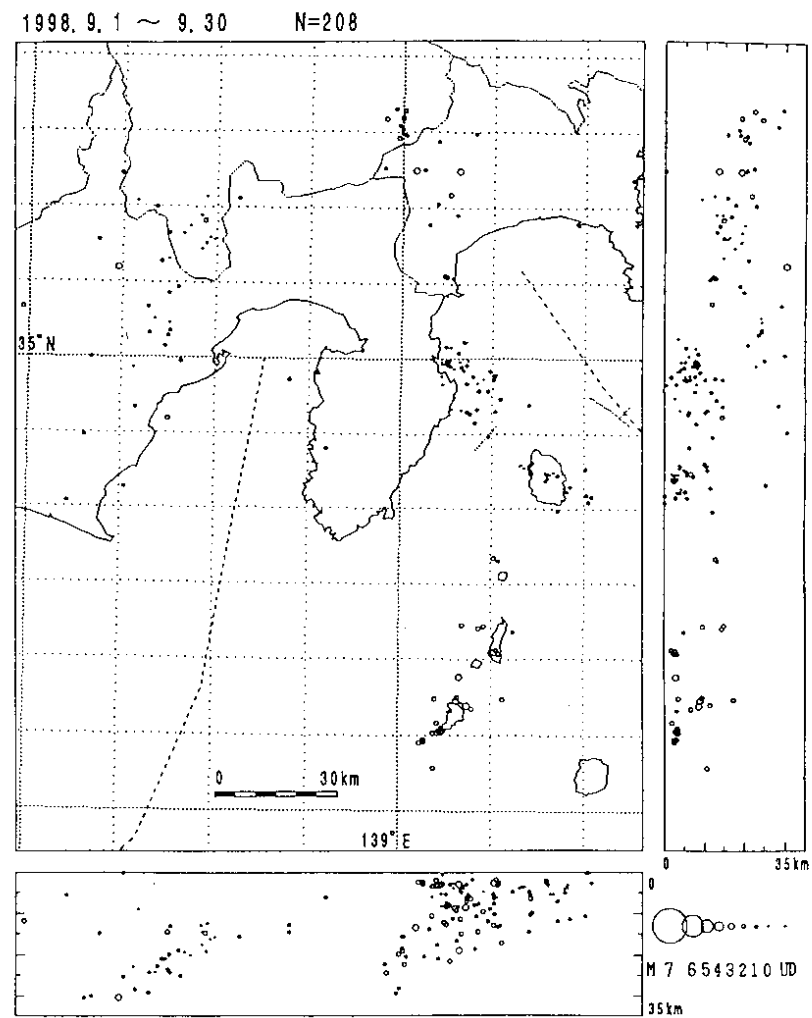
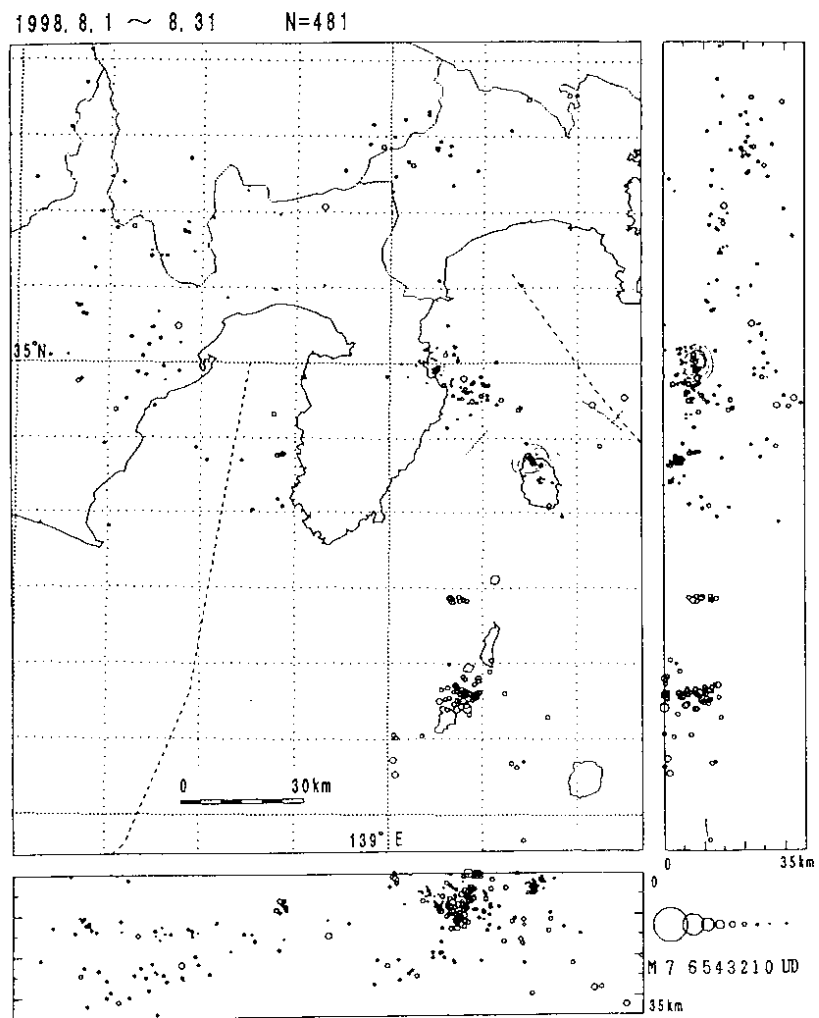
##### b) 新島・神津島付近の地震活動 (第1図, 第3図)

新島と神津島間の海域で8月24日の6時から12時の間に、西北西から東南東に約10kmほど線状に並ぶ活動があった。38個の地震が観測され、それらは西北西側が深く15km位で東南東側は約0kmまで浅くなっている。24日11時18分にM4.1で深さ0.3kmの地震が発生した。この地震のメカニズム解は北東-南西のT軸を持つ正断層である。一つの節面の走向は震源の線状配列の向きに近い。

##### c) 伊豆大島北部の地震 (第2図)

8月2日より伊豆大島北部で微小な地震が発生している。最大地震は8月2日9時58分に発生したM2.5で深さ4.1kmの地震である。8月中の地震総数は134個になる。多くの地震は8月2日に集中して発生している。

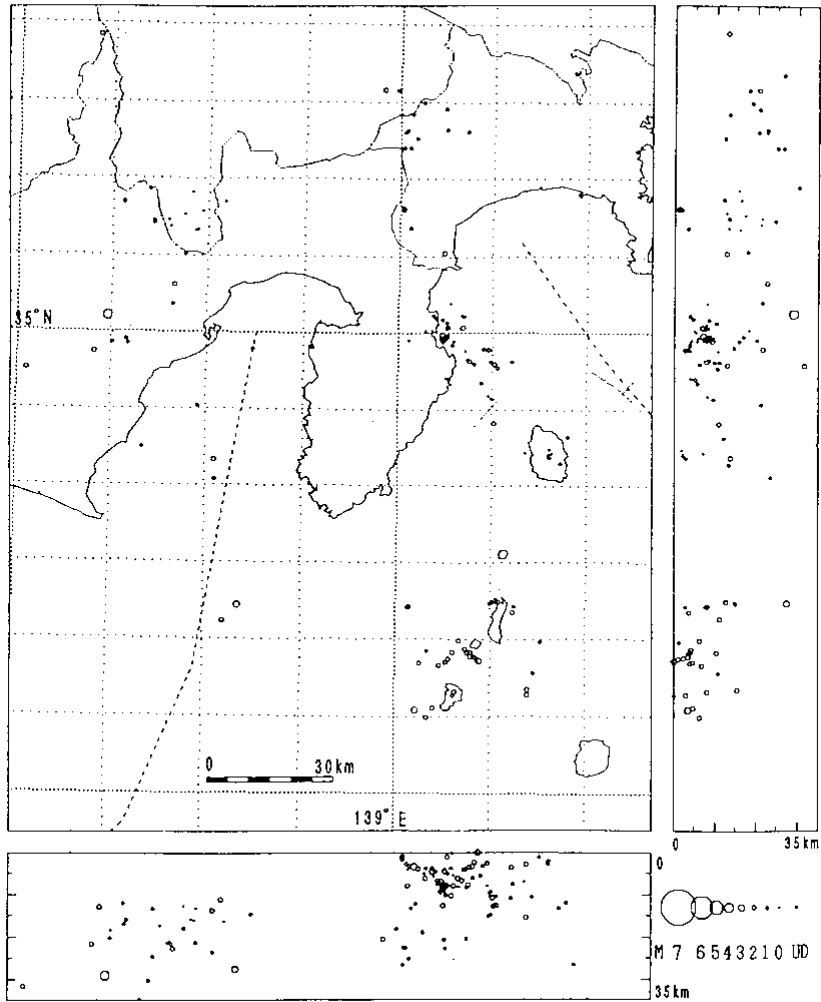
(荻野 泉, 萩原弘子)



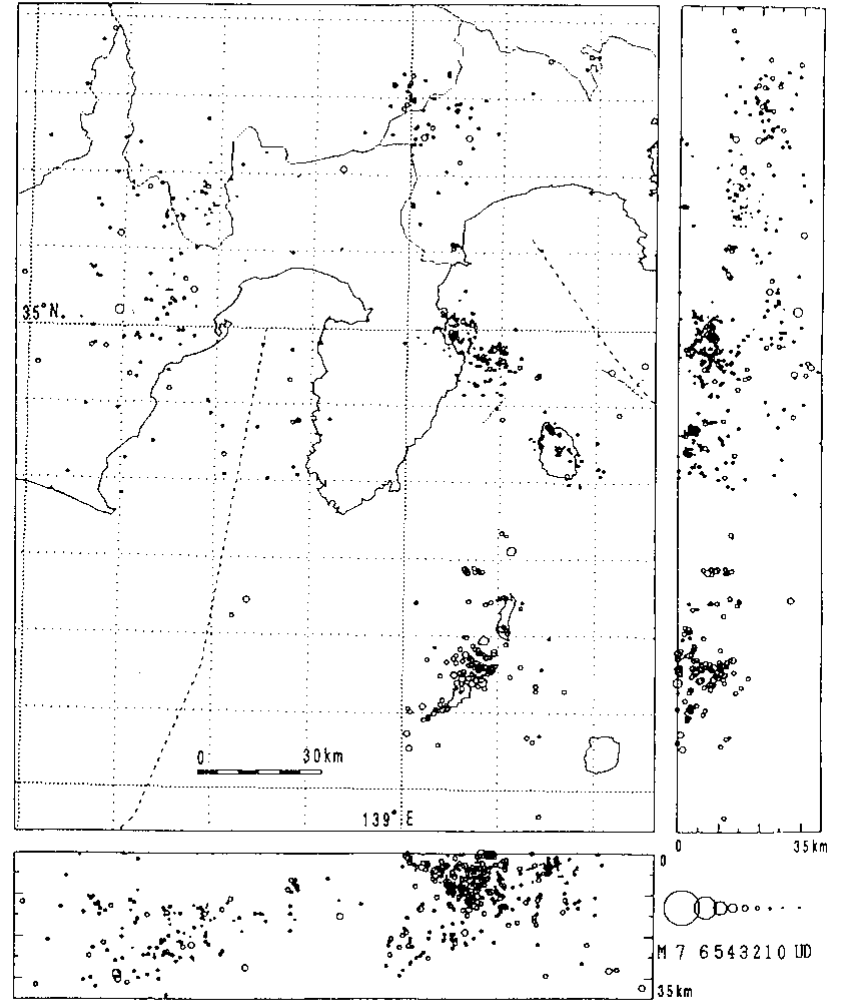
第1図 伊豆半島とその周辺の地震活動 (1998/8~1998/10)

Fig.1 Seismicity in and around the Izu Peninsula (1998/8-1998/10).

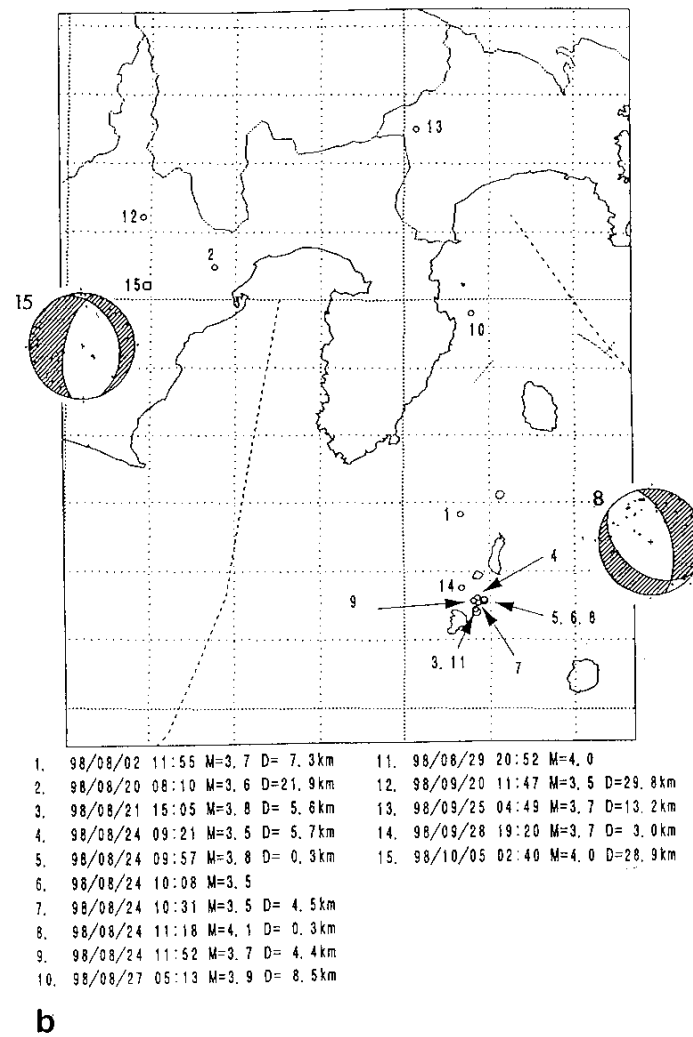
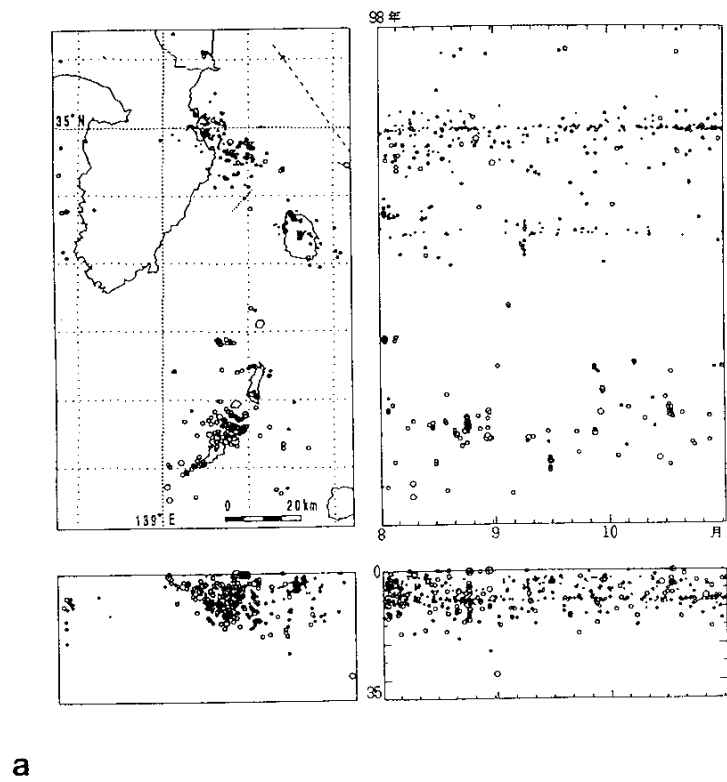
1998. 10. 1 ~ 10. 31 N=193



1998. 8. 1 ~ 10. 31 N=881

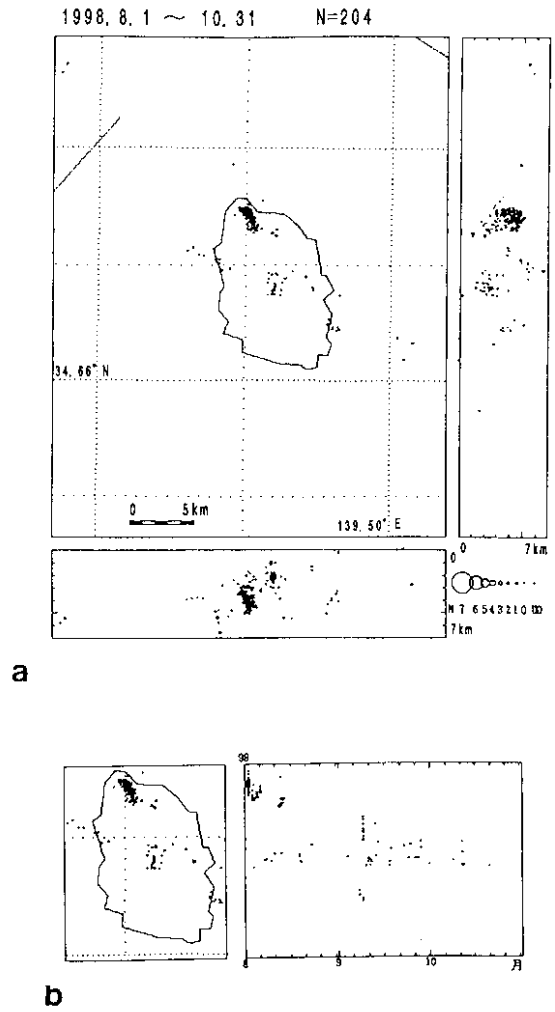


第1図 つづき  
Fig.1 (Continued)

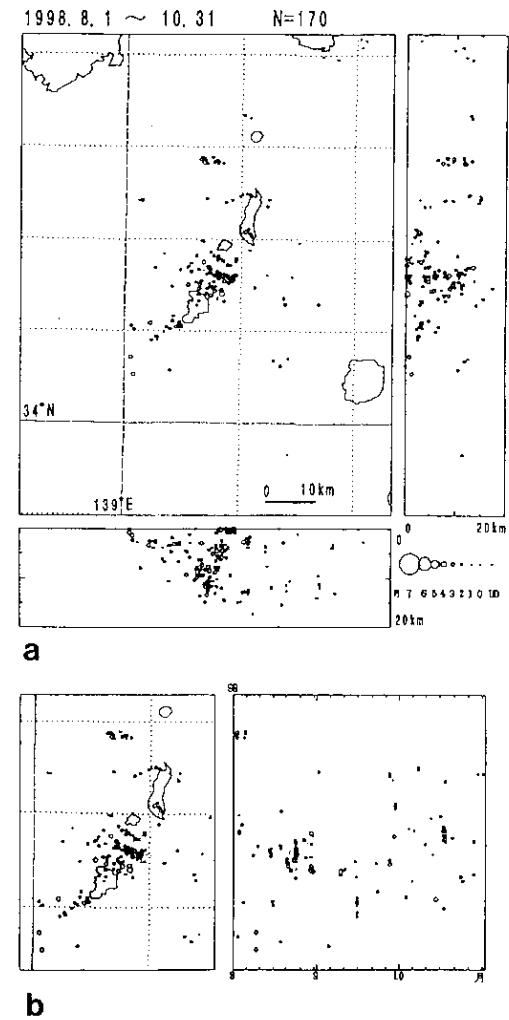


第1図 つづき a) 時空間分布図 b) 主な地震とメカニズム解

Fig.1 (Continued) a) Time-Space distribution. b) Focal mechanism of major events.



第2図 伊豆大島の地震活動 (1998/8/1 ~ 1998/10/31)  
 a) 震源分布図 b) 時空間分布図  
 Fig. 2 Seismicity in the Izu-Oshima Island (1998/8/1 - 1998/10/31).  
 a) Hypocenter distribution. b) Time-Space distribution.



第3図 新島・神津島付近の震源分布図 (1998/8 ~ 1998/10)  
 a) 震源分布図 b) 時空間分布図  
 Fig.3 Hypocenter distribution in and around the Niijima and the Kouzushima Island.(1998/8 - 1998/10).  
 a) Hypocenter distribution b) Time-Space distribution.